

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和2年度 第1回 佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議
開催日時	令和2年7月31日 午前10時30分から12時00分
場所	金井コミュニティセンター ホール
次 第	1 開会 2 議題 (1)佐渡市将来ビジョン、佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価検証及び令和元年度地方創生推進交付金事業報告について (2)その他 3 閉会
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	有識者 13名 事務局：総合政策監 日坂 仁 企画課 課長 猪股 雄司 課長補佐 中川 裕二 政策推進係 係長 安藤 辰也 主任 松本亜沙美
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議次第 ・ 令和2年度 佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議参加者名簿 ・ 佐渡市総合計画策定方針(案) (資料No.1) ・ 佐渡市総合計画審議会条例 (資料No.2) ・ 佐渡市総合計画審議会運営規定 (資料No.3) ・ 佐渡市将来ビジョン評価検証 (案) (資料No.4) ・ 佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価検証 (案) (資料No.5) ・ 令和元年度 地方創生推進交付金事業報告 (資料No.6) ・ 佐渡市将来ビジョン【概要版】 ・ 佐渡市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略【概要版】 ・ 佐渡市将来ビジョン及び佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略に対する意見書 ・ 地方創生推進交付金に係る事業実績報告に対する意見書
傍聴人の数	1人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
中川課長補佐	事前資料確認等
日坂総合政策監	<p>（あいさつ）</p> <p>みなさま、おはようございます。私は佐渡市総合政策監を拝命しております日坂と申します。本日はお盆や帰省シーズンを控えた7月末のご多忙のなか、佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議に委員はじめ、関係のみなさまにおかれましては、お集まりいただきありがとうございます。本日は当初、渡辺市長のほうから冒頭、ご挨拶を申し上げる予定でしたが、連日の大雨に伴う災害用務で急遽、不在とせざるを得ない事情となりまして、代わりに私のほうから挨拶を申し上げたいと思います。</p> <p>本日は本市におけます、最上位計画として将来のあるべき姿として位置付けられています佐渡市将来ビジョン、こちらにつきましては、本来、昨年度末に期限を迎えたことから、昨年度にみなさま方のご協力やご指導を賜りながら第2次の将来ビジョンの策定に向けて作業を進めていただいていたところでした。ただ、残念ながら昨年度中の策定に至っておらず、みなさまに大変ご心配等をおかけしているところでございます。特に近年におけます行政改革の中で、ビジョン策定時の背景にもあります、少子高齢、人口減少の構造的な問題のみならず、近年になりますと気象変動、異常気象そういう自然災害など新たな課題が出てきております。特に今年になりますと国内外における新型コロナウイルス感染の拡大といった大きな社会と経済への影響、特にみなさまの日常生活や地域の催し、こういったものも含めて制約により不便な思いを強いられている場合もあると思います。昨日も米国で4月から6月期のGDPの速報値が出まして、統計をとってから史上最悪の落ち込みを記録しているところでございます。こういった経済縮小や需要減退、大きな政策、課題といった、大きな社会の変革といったものを象徴している一つの現れかと考えています。このような中、本年4月選挙を踏まえまして、渡辺市長のもと、ビジョンという名称を改めまして、まだ仮称ではございますが「佐渡市総合計画」の策定に向けて考えていきたいと考えてございます。今年度、もう今月7月末ということで4か月経過している中でございますが、会議に参加させていただいているみなさまにおかれましては、引き続きご支援やご協力を賜りますようお願いしたいと思います。本日は、佐渡市将来ビジョンとともに、佐渡市の主要課題に対応しております佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略、こういった計画や戦略を作りっぱな</p>

	し、やりっぱなしにしないよう評価検証をしっかりと審議していただきまして、まだ案の段階でございますが、みなさまから率直な意見を賜りまして、今後の総合計画策定のスケジュールやプロセスも含めて検討に反映したいと思っておりますので、本日はよろしくお願ひします。
中川課長補佐	(座長の選任)
全員	異議なし
座長	議題(1)佐渡市将来ビジョン、佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価検証及び令和元年度地方創生推進交付金事業報告について、事務局から説明をお願いします。
安藤政策推進係長	佐渡市将来ビジョン【概要版】、資料No. 4 説明
座長	佐渡市将来ビジョンの評価検証(案)について、ご意見、ご質問はございますか。
C氏	昨年1年間、将来ビジョン策定ということで何回かこういった集まりの場があったかと思ひます。今回は将来ビジョンという名前ではなく、総合計画というような形になるのでしょうか。そのあたり、昨年度、今回との違い、どういう方向で進んでいるのか説明をいただきたい。
中川課長補佐	本日、配布しております次第のとおり、総合計画になるご説明を議題(2)のその他で説明させていただければと思ひておりました。冒頭で説明できれば良かったのですが、ご存知のとおり施政も市長も新しくなり、議員も新しく選任されました。そういったところで、色んな議論を4月以降も進めていただく中でビジョンというよりは、総合計画でどうだろうと執行部、議会の中で話があります。そういったことで、一つの区切りということで将来ビジョンの検証を最初に議題に書かせていただきました。詳細につきましては、事前配布の資料、本日配布しました資料No. 1で説明させていただきたいです。申し訳ありません、冒頭にその件について話をすれば議事がスムーズだったかもしれませんが、また後ほど説明させてください。
座長	今ほどの件は、後ほどということであるがよろしいでしょうか。では、他にご意見等はありますか。

J 氏	一度にではなく、ある程度、区切って進めてはいかがでしょうか。中項目に沿って、それぞれにやってはいかがでしょうか。
座長	中項目毎に従って再度、説明をお願いします。
安藤政策推進係長	資料No. 4 説明
J 氏	説明ではなく、審議の中である程度、区切って指標の評価をどうかそれぞれやっていったほうが良いのではないのでしょうか。
E 氏	読んでいただかなくても、読めばわかります。
J 氏	事前に資料の内容について目を通しています。審議の仕方として、この評価で良いのかを中項目毎に進めていただきたいです。
座長	では、中項目の農林水産業の振興についてご意見ありますか。
K 氏	農業について、今日は佐渡農協の方は出席されていないのでしょうか。
中川課長補佐	本日は欠席です。
K 氏	<p>前日も欠席でして、国の政策が中山間地等で後退したような方針が出されました。南部について話をしますと、園芸振興の波に乗ってというわけではないが、おけさ柿は、おけさ柿とそうではない柿と2段階になっております。海岸沿いの松ヶ崎、赤泊、羽茂と300ha、生産者500人単位で色々なことを乗り越えて作り、これだけのブランド名を持った④おけさ柿は全国をみても果樹はないそうです。そこまで到達したのですが、あとまだテコ入れで前回、羽茂の農業公社を中心にたきつけて、手がかりにして特別な職員を派遣してもらいました。その方がどれくらい活躍していただけるかわからないが、そういう姿勢がありました。農業については、市長が来ていただければ私から話すことは何もないが、ただ一つ新しいこととして佐渡の④おけさ柿に関しては、来年から高野前市長が以前言われていたことだが、ネオニコチノイドの農薬がヨーロッパ、欧米並みにきっぱりと廃止するという方向で検討がかなり煮詰まっています。高野前市長の時に町と佐渡だけが大型ヘリで予防し下のものが全滅してしまうような、大型な予防をやっていたが、それを廃止しませんかと廃止し無農薬の方向にも進</p>

<p>座長</p>	<p>み、その中でこれは渡辺市長が大きく関わったトキ認証米ができた。市長に農業のことは任せて良いわけだが、新しい動きとしては、農薬を入れて非常に安定した安心して使える、経費削減だけではない品質の面で動いていることだけは報告させていただきます。もし、佐渡農協の方がいれば、そのあたりも協議したかったのですが以上です。</p> <p>中項目に従い、それぞれに目を通していただいていると思いますので、項目について意見があれば挙手をお願いします。</p>
<p>中川課長補佐</p>	<p>資料を事前に確認していただいていることもあり、説明が不足して申し訳ありません。資料No.4、5 ページの一番右側に実績に対する評価、今後の方針があります。各担当課で指標を掲げ現在、令和元年度が終わり、いかがでしたかという欄であります。この評価はどうだろうというところについて、意見を聞きたいところであります。担当課といたしますと努力の結果、未達成もありますが、やはり進め方、あるいは指標の立て方が良くなかったのではないかなど客観的にみて、みなさま方から忌憚のないご意見をいただければ思っております。また、本日配布しました意見を書いていただく用紙があります。そちらにも記入していただき、8月14日までにはいただけるとありがたいと思っております。よろしくをお願いします。</p>
<p>E氏</p>	<p>昨年冬に、花角知事との懇親会で就農の件について触れていたと思うが、56%と0%の部分で就農の担い手確保は情報発信だけでは絶対にダメだと思っており、おそらく就農したい人の住む場所の確保であったり、そういう対策の確保など知事との懇親会は何であったのか疑問であります。もうひとつは、太陽光の最後のところは太陽光の補助事業の話であるが、これはもうエコな島という部分でどういうビジョンを掲げるかという、予算も立てていない、そもそも未達成にならざるを得ないと思うが、この2点について評価を厳密にした方が良いのではないかと思います。</p>
<p>中川課長補佐</p>	<p>一つひとつの背景で経営体を追求する中で、どうだったのか、空き家等もあるので定住、Iターンで定住していただくことで数値が上がってくるかと思えます。今のような意見をいただけますと担当課とやり取りしながらブラッシュアップをしながら評価に進めていきたいと思っております。</p>
<p>J氏</p>	<p>太陽光の関係で、平成29年に見直しを行い、45件から進んでいます。目標値自体を見直し出来なかったのかということと、環境のイメージアップ、方向性を定めるなかでもう少し、補助事業の展開ができ</p>

<p>安藤政策推進係長</p>	<p>なかったのかと残念に思います。</p> <p>電気自動車及び太陽光エネルギーの補助件数を指標に掲げております。評価にも記載してありますが、担当課からの聞き取りによると、電気自動車及び太陽光エネルギーに必要な機材というのが最初は高価であったが、少しずつ価格が下がってきたこともあり国も補助制度をやめた経緯もあり、市も購入についての補助制度を一旦取りやめたのが平成 30 年だったと思います。その後、災害に対応するための蓄電池に方向性を変えました。ビジョンの最初に指標に掲げたものを途中で変更することが作業として出来ませんでした。本来であれば、補助件数のところを蓄電池の補助件数に途中から変更すべきであったという意見については担当課に伝え、すり合わせます。</p>
<p>座長</p>	<p>起業・第二創業等の推進のところで、定着率はどのくらいですか。</p>
<p>安藤政策推進係長</p>	<p>定着率の数字はおさえていません。担当課に確認していませんが、この数値は国の有人国境離島法の雇用拡充事業があり、佐渡市で起業及び事業拡大等創業した事業所の方に、雇用に伴う事業について支援する新しい制度となっております。国の交付金を活用し、佐渡市の中で起業する方、市外から企業誘致に成功している件数で評価させていただいております。その中で、定着率は平成 29 年度からの事業でもあるため把握できていないが、撤退したという話は聞いておりません。定着率もコメントに付け加えたいと思います。また、雇用人数は起業件数もさることながら、企業がきたことで雇用の場を拡充するという事は非常に大きな意味があることで、そこも調べてコメントに追記します。</p>
<p>座長</p>	<p>佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略、地方創生推進交付金も含め、多岐にわたって短時間でご意見を伺いたいです。3つ含め全体を通してご意見を聞かせていただけますでしょうか。</p>
<p>E 氏</p>	<p>起業件数ではなく、実際来た時に島外からと島内の雇用創出がすごく島内に偏っているのではないかと考えています。やはり、先ほどお話したとおり起業件数ではなく、起業件数プラス雇用数というのをしっかり書いておかないと、もともとの目的が雇用数であるため、雇用数をしっかり作っていただきたいです。また、島内と島外をしっかりと把握したほうが良いのではないかと考えています。6次産業も同じことで、お金がついたからやったという部分がすごくあるような気がするため、実際何人雇用したかというとは実は 100 人もいくかどうかなのではないかと考えています。そこをしっかりと評価として作っていただきたい</p>

	いです。
中川課長補佐	件数にとどまらず、プラス人数であったり、経済効果など指標をもとにどのような波及効果があったのか判断ができるものは追記していきたいと思っています。平成 29 年にビジョンを改訂し、その当時の目玉を指標にしたところもあると思います。情勢が変わった段階で指標を見直すということが必要であったと全体を通しての反省点であります。
座長	将来ビジョンにまとめというものが無いが、全体を通してのまとめは入るのか、目次にもないようですが。
安藤政策推進係長	まとめというものは、今回の資料の中に入っておりません。自己評価に近いものであり、みなさま方から指標の立て方及び考え方というものを意見でいただいて、これを再度持ち帰り、庁内で議論して微修正を加え最後にまとめを付け加えたいと思っています。
座長	将来ビジョンの中項目を踏まえてご質問等がありますか。
K 氏	繰り返すようで申し訳ないですが、ネオニコチノイド系農薬というのを廃止していきたい。佐渡の農業生産の中から、そうしないと干し柿やお菓子、あんぼ柿を輸出できない。JGAP では、外国の生産物にのれない。ネオニコチノイド系農薬をここでご存知の方がどれくらいいるのかわからないが、市長がいれば明らかなんだが、ぜひ佐渡の将来ビジョンの中に入れて、南部だけの取り決めではないものにしてほしい。海外に輸出できない実態がある。
座長	今のご意見を今後の計画に反映させていただきたいと思っています。将来ビジョンを終わらせ、次に総合戦略についてご意見はありますか。これだけは統括してありますね。
中川課長補佐	総合戦略については、ビジョンと同じ指標になっているものの中にはあります。総合戦略は、国の地方創生推進交付金を活用するための計画であるが、その中でも人口減少対策に注力、取り上げた計画となっております。ビジョンの評価とともに、総合戦略も右側に担当課で評価している内容についてご意見をお願いします。情勢とズレている指標もあるかと思いますが、よろしくお願いします。
座長	ご意見はありますか。目次の第 2 章について、ここで適切な水準の設定値か苦慮されているようであるが、将来ビジョンと合わせて算出し

	<p>ているのか。</p>
中川課長補佐	<p>将来ビジョンが先に策定されていたこともあり、ビジョンに合わせて設定したところもあります。また、総合戦略だけの指標も設定しているところであり、こちらは全体の評価が足りていない部分もあるかと思いますが、第3章おわりにて記載しています。また、基本目標毎に総合評価を記載しております。</p>
座長	<p>特にみなさんが関わりのある部分について、ご意見等はありませんか。</p>
J氏	<p>7ページ起業・第二創業や企業誘致等による若者等の雇用の促進にあります、商店街等の新規開業者数の目標が50件ということとなっています。令和元年で実績8件、平成28年度は23件とある程度、半分くらいにはなっています。目標値自体がかなり高かったのではないのでしょうか。商工会に加入している部分だけみますと、例年50ずつ佐渡全体で加入が減ってきています。減っている分を新規でカバーしていくことはなかなか厳しいものがある。実績を見る限りでも一桁くらいの印象です。目標数値が正しかったのかどうか、次の計画策定の際には実態に合った目標数値を設定した方が良いと思います。</p>
中川課長補佐	<p>計画策定時は3件であったものに対し、50件という設定はいかがかと思うところもあります。ビジョンの中でもありましたが、国の有人国境離島交付金を活用し雇用機会拡充事業というものがスタートし、その数値を目標にしたところがあります。スタートを切っていないところで50件が正しかったのか過大ではないのか反省すべき点です。実績は起業・第二創業は70～80件あり商店街とリンクしているかとなると、ないのが少ないという結果であります。精査しながら掘り下げて検証していきたいと思います。</p>
座長	<p>他に意見はありますか。目標値の設定は難しいところであると思いますが、では次の地方創生推進交付金についてご意見、ご質問はありますか。</p>
中川課長補佐	<p>佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略をもとに事業計画を国に提出してございます。3年間1サイクルとなり、毎年終了後に事業報告を出させていただいております。事業報告を推進会議、議会に報告し、国へ報告する段取りとなっておりますので、今回資料を配布させていただきました。</p>

松本主任	資料No. 6 説明
E 氏	4 枚目 DMO の計画④の関係人口は、計画値より低かっただけで、ここだけ減になっています。実際は 3,500 人超えており、現状は 24,000 人となっています。ここを減と書かれると事業開始前より増えているがいかがでしょうか。
中川課長補佐	交付金を活用するため設定している目標数値であります。さどまる倶楽部が増加していることは、もちろん承知しております。参考地として現状の数値を記載できればと思っております。事業計画上、設定した目標値であります。
E 氏	他は、事業開始前の比較となっているが、ここだけ計画値との比較となっている。
G 氏	3 枚目佐渡戦略産の計画③単位が間違いではないか。
中川課長補佐	確認します。
座長	3 つを通して意見はありますか。印象であるが、3 つの計画が担当している課と他課とうまくバランスがとれていない感じがする。同じようなことをやっているところもある。そこらへんを次はうまく配慮していただきたい。
中川課長補佐	将来ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略は重点項目として取り上げさせてもらった。偏った感じは次の総合計画の中には医療・福祉など暮らしの中で必要なものを盛り込む必要があります。その中では、反映させていただきたいと思っています。
座長	次の議題に移ります。(2)その他について、事務局から説明をお願いします。
中川課長補佐	配布しました次第には明記しておりませんが、本日追加で配布しました資料No. 1 をご覧ください。また、事前に配布しております資料No. 1 は廃棄をお願いします。 資料No. 1 説明
座長	ビジョンから総合計画に変更になる件について、ご質問はありますか。

E氏	<p>昨年の将来ビジョンの話もそうであるが、もともとの土台のたたき台の資料の部分があまり市民の意見反映されていないような部分で、行政だけで決めている玉虫色な形になっているような気がします。そもそも、たたき台の部分でしっかりお金をつけてきちんと計画を作った上で諮らないと、またより戻しの話になってしまう気がします。できれば、きちんと行政だけで決めるのではなく、外部の人を1人、2人入れてしっかり市民の意見を拾い上げた上の計画にさせていただけるとありがたいと思います。</p>
中川課長補佐	<p>昨年、策定に向け急いだ部分も正直ありました。きっちり市民のみなさまの意見を反映させた上で、次の基本構想、基本計画を策定したいと考えております。</p>
座長	<p>他にご質問ありますか。</p>
B氏	<p>市民の意見を伺うことは非常に重要なことだと思います。そのためにも、いろんな形で数字的根拠、データそういったものをまずしっかり市民に報告していただきたい。佐渡の場合、人口が毎年1,000人ずつ減ってきている中で、いろんな産業の政策があると思うが、人口減の原因は何なのか、それを見て分析も必要だと思います。ぜひ、数値的なものを市民のみなさんに公表していただきたいと思います。</p>
中川課長補佐	<p>計画に明記する上では、どうしてそういうことを書いたかの根拠づけが必要かと思います。スタートから根拠づけできないものもあるかもしれないが、一つひとつ段階を踏んで皆さまにお示しし、進めていきたいと思っています。市民説明会を含め、みなさま方からご意見をいただくタイミングが今後あるかと思っています。</p>
座長	<p>根拠を明確にして進めていただきたいです。他にご意見はありますか。</p>
H氏	<p>計画そのものに対してというよりも、やり方として意見なのですが、この会議もそうであるが、女性の意見というものが非常に入りにくい意見の取り方をしているのではないかと思います。今までこういった計画を見ても感じますし、こういった会議の場に出させていただいても感じるが多々あります。やはり、これから若い女性、お母さんたちの意見をより多く、より強く吸収して計画に反映させていただくことで、持続可能な社会を築いていくためにぜひ、女性の意見というところをたくさん反映できるような計画づくりを意識しながら策</p>

<p>中川課長補佐</p>	<p>定を考えていただければと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございます。改めて審議会を立ち上げさせていただく場合には、委員のみなさまはもちろん入っていただきたいと思っておりますし、色々な方々の声を取り入れる手法を考えていきたいと思っております。高校生、中学生は、この後の佐渡のこともあるかと思っておりますので、意見をいただけるような手法を考えていきます。</p>
<p>J氏</p>	<p>昨年、審議した将来ビジョンがボツになることはないと思いますが、ある程度、反映した部分でのものになると思うが、ぜひ、その部分も含めて考えていただきたい。また、今後のスケジュール的な形でいくと、今年末の策定になってくると思うが、今年度はなにも無い状態の中で、どのような方向性がされていくのか不透明である。実際、計画を立てた時に総合計画は総花的な具体的な数値もということになると思うが、最終的に実施計画的なものがついた中での部分と総合戦略の部分がある程度、KPIを踏まえて設定されていくと思うが、そういった実施計画が並行してできるのでしょうか。</p>
<p>中川課長補佐</p>	<p>1点目、昨年度3月末までにみなさまからも何度となく議論いただき、素案までこぎつけたビジョンの最終版であるが、ビジョンで重要な部分については次の総合計画に盛り込んでいくことになると思います。産業など重点を置いたビジョンであったことから、全てを網羅しているものに総合計画はさせていただき、またビジョンの大事なところは反映していきたいと思っております。2点目、スケジュール感についてですが、計画をもって当初予算をたてることになるのではないかと質問もいただいております。基本構想が議会の議決案件になったということもありますので、そちらの方は年度内を目指していきたいと思っております。実施計画にあたる基本計画については、もう少し時間をかけながら並行して進んでいきたいと思っております。行政側だけで計画を作ると現実と違ってきて行政の思いばかりでできてしまう。みなさま方から意見をいただき策定したいと思っております。今後のスケジュールはまだ決まっていない状態であり、お示しできず申し訳ありません。また、提示できるタイミングでみなさまにお知らせしたいと思っております。</p>
<p>K氏</p>	<p>学校関係、医療関係の方が、社会福祉協議会の会長が医療に関わっているだけで、病院の方々の意見がなかなか、女性や看護師の方がいない。学校と病院がないところでは人間は住めないわけですから、いろんな分野の方からぜひ検討していただければと思います。</p>

中川課長補佐	<p>今後、広く各分野の方々に参画していただけるよう審議会として進めていきたいと思っております。佐渡市合併当時の総合計画においては、医療分野の方々も構成員としてメンバーに入っていたいております。ビジョンに移行した時に産業分野に特化した計画になっていたことから少しずつメンバーを入れ替えた要因ではないかと思っております。総合計画の上では、きちっと広く各分野の方々から参画していただけるような会にしたいと思っております。</p>
J氏	<p>先ほど質問した、今年度の分について回答をいただいていない。</p>
中川課長補佐	<p>総合計画並びにビジョンの最上位計画については法的に策定しなければならないものではありません。とはいえ、何をもって目標としていくのかというのは今後出てきます。来年度の予算につきましては、施政方針はあるが、現在は何をもってというのは検討中です。議会の議決事項なったこともあり、議会ともやり取りして進めてさせていただいているとことごとございます。</p>
猪股課長	<p>佐渡市設立当初、佐渡市総合計画がございました。こちらのほうが10年間の計画でありましたが、交付税の関係もあり将来ビジョンを平成25に策定し、一時期、総合計画とビジョンと重なる時期がありました。総合計画の期間満了に伴い、佐渡市将来ビジョンに最上位計画が移りました。総合計画につきましては、施政の全体を網羅するような計画を策定させていただいております。その中で、交付税の関係もあり、将来ビジョンは産業に重きを置いたような、行政の指針に近いような最上位計画となりました。昨年より、第2次佐渡市将来ビジョンということでみなさまにご協力をいただき策定を目指していたところですが、今回、それを更新する中で議会と議論を進めた中で新しい総合計画、佐渡市全体の施策を網羅したものを作ってはいかがかという意見もあり、協議しそれに向かっていく方針になっております。今ほど、J氏より質問のありました総合戦略とビジョンと一本化したいと昨年度、考えておりましたが、総合戦略はどちらかというところ産業が主の計画となっており、将来ビジョンと方向性が一緒のところがあったため、一本化することで進めてまいりました。総合計画は施政全体を網羅した計画になりますので、馴染まない部分も出てくることもあります。よって、総合戦略は単独で策定する必要があるということで方針を定めています。今後、総合計画として進めるにあたり、審議会を設立する必要があります。こちらにつきましては、みなさまのご協力を得ながら新たに審議会を設立する計画を検討しております。当初総合計画のメンバーも精査させていただき、推進委員のみなさまと、その他に必要と思われる医療、介護、福祉、例えば老人クラブなど各</p>

<p>L氏</p>	<p>分野の方を含めまして審議会を新たに設立することを検討しています。新しいメンバーを加え、各地区の方も含めた中で設定したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>今の説明で納得した部分が大きいですが、医療の関係ですが医療、介護、福祉の協議会を佐渡市は設けております。県が事務局をやっております。そういったところと調整していただければと思います。将来ビジョンにかなりの労力と時間をかけてご破算ということでガッカリしているが、全部なくなるわけではないと思っておりますので、課題として7～8割必要な部分を修正、追加し速やかに計画を作ることが良いと思っております。計画も大事であるが、波及するものが最も大事であると思っております。従って、市民の意見を聞くことも大事であるが、知識、指導者の意見を反映させる方が相当、大事なのではないかと思っております。</p>
<p>中川課長補佐</p>	<p>反映できるとことは、きちっと反映していきたいと思っております。</p>
<p>座長</p>	<p>最後に企画課長、挨拶をお願いします。</p>
<p>猪股課長</p>	<p>本日はありがとうございます。この後も、みなさまにご協力をいただきたいと考えてございますので、新たな計画づくりにご尽力をいただければと思います。本日はありがとうございました。</p>
<p>座長</p>	<p>以上をもちまして、第1回佐渡市将来ビジョン等策定・推進会議を終了します。本日はありがとうございました。</p>
<p>中川課長補佐</p>	<p>事務局よりご案内があります。評価検証のご意見を記入していただく用紙を配布しております。忌憚のないご意見をいただければと思います。ご協力をよろしくお願ひします。</p>